

「河合雅雄先生顕彰」検討委員名簿(敬称略)

- 委員長 **清野未恵子**
(神戸大学大学院人間発達環境学研究所准教授)
- 副委員長 **小山辰彦** (城下町地区乾新町自治会長)
- 委員 **田井彰人** (県立篠山東雲高等学校主幹教諭)
- 委員 **細見博文** (市立篠山中学校校長)
- 委員 **杉本克治** (市立篠山小学校校長)

- 委員 **中西文枝** (丹波篠山市図書館協議会)
- 委員 **加藤昌男** (図書館友の会)
- 委員 **足立義則** (篠山演劇サークル花いちもんめ)
- 委員 **酒井菊代** (篠山自然派)
- 委員 **上田和夫** (公募委員)
- 委員 **小山三智子** (公募委員)
- 委員 **山崎登久子** (公募委員)
- 委員 **小西隆紀** (兵庫県議会議員)



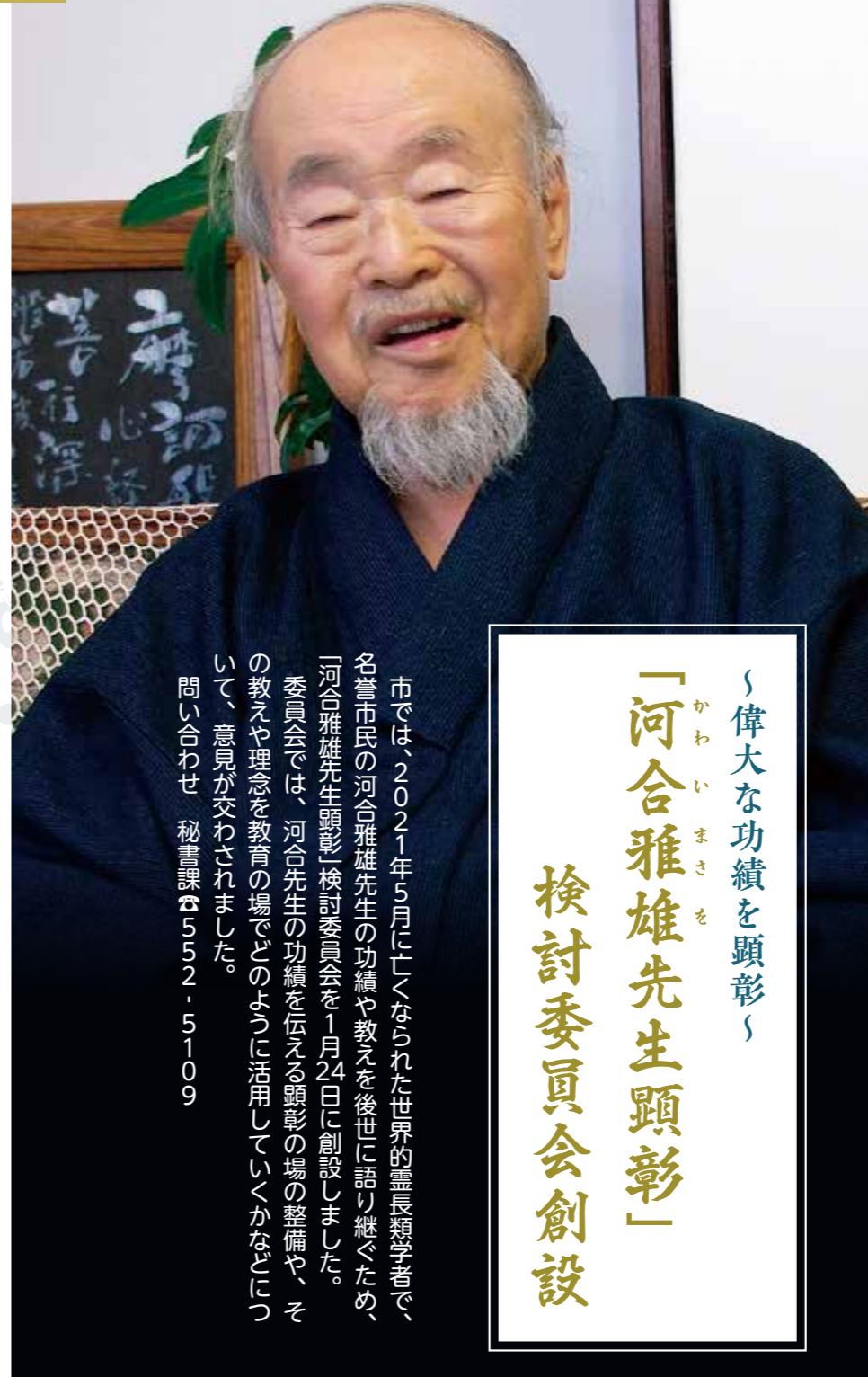
振り返る 河合雅雄先生の輝かしい足跡

- 1924年 兵庫県多紀郡篠山町に誕生
- 1941年 兵庫県立鳳鳴中学校卒業
- 1949年 官立新潟高等学校卒業
- 1952年 京大文学部動物学科卒業
- 1953年 兵庫県立兵庫農科大学助手
- 1956年 財団法人日本モンキーセンター専任研究員
- 1962年 京都大学霊長類研究所助教授
- 1970年 京都大学霊長類研究所教授
- 1978年 京都大学霊長類研究所所長
- 1985年 日本霊長類学会初代会長
- 1987年 京都大学名誉教授
愛知大学教授
財団法人日本モンキーセンター所長
- 1991年 日本福祉大学教授
- 1992年 兵庫県教育委員
- 1995年 兵庫県立人と自然の博物館館長
- 1996年 兵庫県立丹波の森公苑館長
- 2003年 兵庫県立人と自然の博物館名誉館長
- 2005年 兵庫県立丹波の森公苑名誉館長
- 2007年 兵庫県森林動物研究センター名誉所長
- 2013年 財団法人日本モンキーセンター会長
兵庫県森林動物研究センター所長
- 2015年 篠山市日本遺産推進協議会顧問

表彰歴で見る数々の功績

学術・文学・社会教育

- 朝日章 1969年
- 第14回野間児童文学賞 1976年
- レディ・ガスコイン賞
- 第25回産経児童出版文化賞 1978年
- 紫綬褒章 1990年
- 第41回日本放送協会放送文化賞
- 第39回産経児童出版文化賞 1992年
- 第46回毎日出版文化賞
- 第46回中日文化賞 1993年
- 第27回東海テレビ文化賞 1994年
- 勲三等旭日中綬章 1995年
- 第15回京都府文化賞特別功労賞 1997年
- 文部省地方教育行政功労者 2001年
- 大同生命地域研究賞
- 篠山市名誉市民 2002年
- 第49回産経児童出版文化賞
- 兵庫県勢高揚功労賞 2003年
- 犬山市名誉市民 2004年
- 第94回日本学士院エジンバラ公賞
- 第53回産経児童出版文化賞 2006年
- 第46回エクソンモービル児童文化賞 2011年
- 篠山市功労者表彰 2012年
- 日本哺乳類協会特別賞 2014年
- 従四位 2021年



「偉大な功績を顕彰」
「河合雅雄先生顕彰」
検討委員会創設

市では、2021年5月に亡くなられた世界的霊長類学者で、
名誉市民の河合雅雄先生の功績や教えを後世に語り継ぐため、
「河合雅雄先生顕彰」検討委員会を1月24日に創設しました。
委員会では、河合先生の功績を伝える顕彰の場の整備や、そ
の教えや理念を教育の場でのように活用していくかなどにつ
いて、意見が交わされました。
問い合わせ 秘書課 ☎552・5109

委員の中には河合先生から直
接薫陶を受けた方も多く、河合
先生との深いつながりから、そ
の教えを大切に受け継ぎたいと
の熱い思いが語られました。
顕彰する場については、既存
の公共施設を改修するなど、そ
こに行けば河合先生のご功績や
教えに触れられるような場の整
備を検討していきます。
また、河合先生の教えや理念を
教育の場でのように活用してい
くかについて、「河合先生の児童文
学作品の学校での活用」「自然体験
をしながら、河合先生の功績を伝
えるワークショップの開催」「河合
先生の教えを知っていただくため
に、著書の貸し出し」などの意見
が出されました。
委員会では、河合先生の教え
を未来につなげていくため、今
後も議論を重ねていきます。

市では、故河合雅雄先生の偉
大な功績を称えて顕彰し、河合
先生がのこされた自然保護や野
生動物との共生、歴史文化を生
かすまちづくりなどの提言を、
後世に語り継ぐための方策を検
討するため、「河合雅雄先生顕彰」
検討委員会を立ち上げました。
委員会は、河合先生にゆかり
のある市民の皆さんや学識経験
者、行政経験者ら13人で構成。
1月24日に市役所で第1回目の

委員会が行われ、日本霊長類学
会の会員で、野生動物の管理な
どを研究されている神戸大学大
学院の清野未恵子准教授が委員
長に選ばれました。
これまで市は追悼記念誌と記
念映像「自然に遊ぶ」を制作して
おり、委員会では、こうした資
料や著書、論文、ゆかりの品な
どを、展示する場所の検討や、
このほかの顕彰事業を行うに当
たり、意見を交わしました。

